

土でつくる 1合炊き土かまど

講師 寺西一貴 参加費 6,500円

金でつくる 錫の器と苔玉やお花を使ったグリーンインテリア

講師 株式会社 能作 参加費 2,000円(お花) 3,500円(苔玉)

金でつくる 鍛金による銅のケトル

講師 池田晴美 参加費 18,000円

漆でつくる 拭き漆の曲げわっぱと箸

講師 京田充弘 参加費 10,000円

金でつくる 真鍮鑄物のバードコール

講師 株式会社 小泉製作所 参加費 3,000円



高岡市デザイン・工芸センター

富山県高岡市オフィスパーク5

2019年9月21日(土) - 22日(日)

9:30 - 16:30 ※内容により異なります

要申し込み 詳細は裏面をご覧ください

素の
もの
の
ワーク
ショップ

手の仕事
野の遊び

素のもののワークショップ - 手の仕事 野の遊び -

2019年9月21日(土) - 22日(日)

高岡にゆかりのある職人・工芸作家が講師となり、金属・漆・土といった、手仕事の素材の魅力に触れるものづくり体験です。今年は「野遊び」をテーマに、日々の暮らしをちょっと豊かにしてくれる道具を作ります。

・開始時間に会場へお越しください。・汚れてもよい恰好でお越しください。・対象年齢は高校生以上です。但し「真鍮鋳物のバードコール」、「錫の器と苔玉やお花を使ったグリーンインテリア」は保護者同伴で小学生も参加頂けます。

要申し込み

定員に達し次第締切となります。 内容①～④の申し込みはコチラ

内容① 鍛金による銅のケトル

一枚の銅板を金槌で叩いて、ケトルを作ります。持ち運びにも便利なコンパクトなサイズで、一度にマグカップ約2杯分のお湯を沸かすことができます。

- 講師 池田 晴美
- 参加費 18,000円
- 定員 各回4名 ● 所要時間 約150分
- 日時 9月21日(土) 13:30 - 9月22日(日) 9:30 -

容量約600ml。取っ手は真鍮製。内側錫引き仕上げ。作品は仕上げを施し、約3週間後のお渡し。蓋の追加(+4,000円)とドリッポ口への変更(+3,000円)が可能です。



池田晴美 いけだはるみ

1992年福岡県生まれ。富山大学芸術文化学部を卒業後、貴金属装身具製造職を経て、独立。鍛金や彫金技法を用い、工芸作品からクラフト品まで幅広く手がける。
<https://ikettar.wixsite.com/haikeda>

内容③ 真鍮鋳物のバードコール

鋳肌を残した多面体の真鍮を、やすりで磨いたり黒染め着色を施すことで、自分だけのバードコールに仕上げます。他にない、金属を磨き仕上げる体験をお楽しみください。

- 講師 株式会社 小泉製作所
 - 参加費 3,000円
 - 定員 各回6名 ● 所要時間 約90分
 - 日時 9月21日(土) 9:30 - 13:30 -
- 木部は写真の材質から変更となることがあります。

バードコールとは？
金属のネジを回すと鳥の鳴き声のような音を出し、この音で鳥を呼ぶアウトドアグッズです。



株式会社小泉製作所 こいずみせいさくしよ
1889年創業。高岡銅器団地内に工場を構え、仏具から機械部品まで、幅広い銅合金鋳造及び加工を生業とする。中でも音響クラフト製品の開発に注力し、「快音」にこだわったアイテムを取り揃えたブランド【小泉屋】を2012年より展開。2018年「バードコール」がゴールデンピンアワード受賞。<https://www.super.co.jp/>

能作会場プログラム

内容⑤ 錫の器と苔玉やお花を使ったグリーンインテリア

錫の板を使って自由な形の花器を作り、苔玉やお花を飾ります。錫は抗菌性があるため、水が痛みにくく、お花が長持ちします。

- 講師 株式会社 能作
- 参加費 2,000円(お花) 3,500円(苔玉)
- 定員 各回6名 ● 所要時間 約30分
- 日時 9月21日(土) 10:00 - 15:00 (毎時00分開始 15:00最終受付)
9月22日(日) 10:00 - 15:00 (毎時00分開始 15:00最終受付)

内容⑤(能作会場)の申し込みはコチラ

株式会社 能作
TEL 0766-63-0001
E-mail kanko@nousaku.co.jp

会場

内容①～④

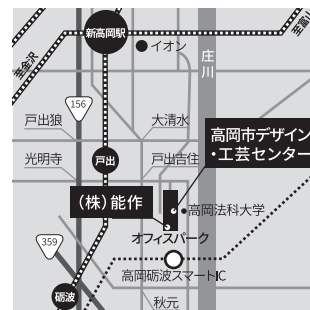
高岡市デザイン・工芸センター
〒939-1119 富山県高岡市オフィスパーク5

内容⑤

株式会社 能作
〒939-1119 富山県高岡市オフィスパーク8-1

● 電車、飛行機、バス等のアクセス詳細はデザイン・工芸センター WEBをご覧ください。

徒歩3分



主催・問合せ・申込先 高岡市デザイン・工芸センター
TEL 0766-62-0520 E-mail tdcc@suncenter.co.jp
開館時間 9:00-17:00 休館日 月曜、祝日 WEB <https://www.suncenter.co.jp/takaoka/>

内容② 拭き漆の曲げわっぱと箸

木地に漆を摺り込むことで、丈夫で使い勝手のよい曲げわっぱのお弁当箱と箸を作ります。箸はご自分の手のサイズに合わせて、お好みで長さや形を整えます。

- 講師 京田 充弘
- 参加費 10,000円
- 定員 各回6名 ● 所要時間 約120分
- 日時 9月21日(土) 13:30 - 9月22日(日) 9:30 -

縦165×横112×高さ50(mm)。作品は仕上げを施し、1か月以内のお渡し。写真で使用した生漆の他、朱漆(赤色)のご用意もあります。本漆を使用するため、作業後かぶれる場合があります。



京田充弘 きょうでんみつひろ／京田仏壇店
仏壇塗師。1975年高岡市生まれ。家業である仏壇仏具の製造販売に従事し、漆塗箱を専門とする。また、高岡地域文化財等修理協会において、曳山等の文化財修理に携わる。近年は、海外でも精力的にワークショップを行う。

内容④ 1合炊き土かまど

土を突き固め地層のような壁を作る「版築」の技法を使って、1合炊きの土かまどを作ります。炊飯は25gの固形燃料1ツを使い、約40分待つだけで美味しいごはんが炊きあがります。

- 講師 寺西 一貴
- 参加費 6,500円(アルミ製釜、木製蓋を含む)
- 定員 10名 ● 所要時間 約60分×2日間 ※2日間参加できる方対象
- 日時 9月21日(土) 9:30 - 9月22日(日) 13:30 -

1日目は型に土などを詰め、一晚乾かした後、2日目に土台に取り付けます。写真で使用した土の他、土の色・種類は複数から選ぶことができます。



寺西一貴 てらにしかずたか／彩築舎
1998年父が経営する建築塗装店に入社。2003年から左官の修行を始める。その後、全国各地で行われている講習会等に参加し土壁について学び、2013年独立。土壁、漆喰などの伝統工法を中心とした仕事を担う。また、高岡御車山会館の佐渡家土蔵修復工事に参加するなど復元、移築工事を数々手がける。



株式会社能作 のうさく

1916年創業。伝統的な仏具、花器、茶道具から錫テーブルウェア、ホームアクセサリーまで、自社製品は多岐にわたる。2017年、オフィスパークに新社屋が完成。産業観光を推進する新たな拠点とし、現在に至るまで医療機器、プライダルなどの分野を越えたものづくりに挑戦し続ける。<https://www.nousaku.co.jp/>

関連企画 「素のもののショップ」 入場無料

素のもののワークショップ講師の作品を購入できる期間限定のポップアップストア

期間 9月14日(土) - 23日(月・祝) 10:00 - 18:00
会場 株式会社能作 本社ロビー
主催・問合せ 高岡市デザイン・工芸センター

